水源環境保全・再生かながわ県民会議施策懇談会の実施について

1 目的

今期の県民会議では、「総合的な評価(最終評価)報告書(暫定版)」を取りまとめ、さらに、この総合的な評価の結果に基づき「施策大綱終了後の施策に向けた意見書」を取りまとめ、県に提出する必要がある。

そこで、「総合的な評価(最終評価)報告書(暫定版)」及び「施策大綱終了後の施策に向けた意見書」の作成に当たって、これまでの取組の成果を委員の間で共有する場として、施策懇談会を実施する。

2 実施日時

令和4年10月17日(月)13時~17時(受付12時40分から)

3 会場

波止場会館 4階 大会議室(横浜市中区海岸通1-1)

4 参加者(予定)

水源環境保全・再生かながわ県民会議委員 24名

「神奈川県〕

(事務局)水源環境保全課職員

(関係所属) 大気水質課、自然環境保全課、森林再生課、環境科学センター、 自然環境保全センターの職員

5 実施方針

(1) 司会·進行

水源環境保全·再生神奈川県民会議座長 土屋 俊幸

(東京農工大学 名誉教授)

(2) 当日の議題等

議題1 丹沢大山の保全・再生対策におけるシカ管理の取組

議題2 施策の総合的な評価(最終評価)に向けて

議題3 森林資源の活用と森林環境譲与税及び水源環境保全税の棲み分け

その他(自由意見、振り返り等)

[議題選定理由]

- ・各委員から提案された議題のうち、複数の委員から提案のあった議題を選出した。
- ・施策懇談会の実施目的に鑑み、施策の総合的な評価(最終評価)に向け、基礎情報(参考情報)となる議題を選出した。

(3) 議題1~3以外の提案議題への対応

ア 『施策懇談会における議題提案一覧表 「1 各委員からの提案議題」』に記載の

各内容については、施策懇談会で取り上げる如何を問わず、専門的知見を有する県 民会議委員と事務局とで回答(対応状況等)を作成の上、施策懇談会実施前に全委 員へ情報提供する。

イ 議題 $1 \sim 3$ 以外の提案議題については、必要に応じ、『その他』で意見交換を行うことができる。

(4) 当日のタイムテーブル (案)

| 時間 | 項目等 | 説明者等 |
|----------------------------|---|----------------|
| 13:00~13:10 | ■ 開会・オリエンテーション[10分] | 土屋座長 |
| 13:10~14:10 | 議題1 丹沢大山の保全・再生対策におけるシカ管 理の取組[説明 20 分 意見交換 40 分] | 県 |
| 14:10~14:20 | ■ 休憩[10分] | |
| 14:20~15:50 15:50~16:00 | 議題2 施策の総合的な評価(最終評価)に向けて (1)施策の総合的な評価(中間評価)の概要 [説明15分 質疑15分] (2)順応的管理の評価について [説明10分 意見交換20分] (3)県民参加の評価について [説明10分 意見交換20分] ■ 休憩[10分] | 施策調査専門委員会委員及び県 |
| 16:00~16:30 | ■ 休息[10分] 議題3 森林資源の活用と森林環境譲与税及び水源 環境保全税の棲み分け [説明15分 質疑15分] | 県 |
| 16:30~17:00 | その他(自由意見、振り返り等)[30分] | 土屋座長 |
| 17:00 | ■ 閉会 | |